

平成29年度事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

法人の名称 特定非営利活動法人神奈川県ボート協会

I. 事業活動方針

特定非営利活動法人（以下NPO法人という）神奈川県ボート協会の設立目的である「神奈川県を拠点としてボート競技の普及及び競技水準の向上により、この競技の振興を図るとともに、ボート人口の増大をも図り、併せて県民の健康維持や生涯スポーツの発展に寄与する」ことを達成するために、次の活動を行った。

- 1、ボートの普及、振興事業
- 2、ボート競技大会の開催、運営及び支援事業
- 3、選手強化事業及び国体出場選手派遣事業
- 4、審判派遣事業及び審判育成事業
- 5、ボート施設等の管理、運営事業
- 6、その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

具体的な行動として

- 1、県民を対象としたボート教室を開催した。
- 2、NPO法人神奈川県ボート協会の主催及び主管する競技大会を開催した。
- 3、第72回国民体育大会に向けてより一層の強化策を充実し、神奈川県代表選手・監督を決定すると共にクルーの上位入賞を目指した。本大会にて少年男子舵手つきクオドルプル4位、少年女子舵手つきクオドルプル8位に入賞した。
- 4、国内外の大会に審判派遣をした。
- 5、神奈川県立相模湖漕艇場の指定管理業務の円滑な遂行とともに、関係団体の諸事業に協力した。
- 6、横浜市ボート協会の諸事業・宮ヶ瀬湖ボートクラブの諸事業・東日本医科学生総合体育大会ボート競技等に対し協力した。

II. 事業の内容

1、ボートの普及、振興事業

- ① 内容；県民を対象としたボート教室を開催した。

(平成29年度相模湖ボート教室・やませみボート教室)

日時；平成29年5月10日（水）～9月22日（金）に7回開催

場所；県立相模湖漕艇場

従事者人員；延べ79人

対象者；県内在住・在勤の教室参加者164人

支出額；147,058円

- ② 第22回市民レガッタ（相模原市）

日時；平成29年10月14日（土）・15日（日）

場所；県立相模湖漕艇場

従事者人員；延べ63人

対象者；相模原市在住・在勤者を対象とした競技者168人

支出額；334,100円

2、ボート競技大会の開催、運営及び支援事業

- ① 内 容；当該年度最初となる競技大会を開催した。（第53回神奈川レガッタ）
日 時；平成29年4月8日（土）・9日（日）
場 所；県立相模湖漕艇場
従事者人員；延べ74人
対象者；関東近県のボート競技者延べ284人
支出額；257,965円

- ② 第61回相模湖レガッタ
日 時；平成29年10月20日（金）～10月22日（日）
場 所；県立相模湖漕艇場
従事者人員；延べ135人
対象者；ボート競技者延べ1,002人
支出額；2,299,867円

3、選手強化事業及び国体出場選手派遣事業

- ① 内 容；県内ジュニア協会選手を対象とした強化合宿を実施した。
国体出場選手(少年)を選考し、国体出場選手(成年・少年)強化合宿を実施した。
日 時；平成29年 4月21日（金）～ 4月23日（日）（19名・中日本レガッタ）
平成29年 4月29日（金）～ 4月30日（日）（Jr. 26名）
平成29年 5月12日（金）～ 5月14日（日）（Jr. 18名・諏訪湖レガッタ）
平成29年 5月27日（金）～ 5月28日（日）（Jr. 21名）
平成29年 7月15日（金）～ 7月17日（日）（Jr. 21名）
平成29年 9月30日（水）～10月 1日（日）（22名）
平成29年12月16日（金）～12月17日（日）（Jr. 41名）
平成29年12月23日（土）～12月24日（日）（Jr. 33名）
場 所；県立相模湖漕艇場・愛知・諏訪湖
対象者；強化対象選手・指導監督延べ201名
支出額；3,048,744円

- ② 内 容；国民体育大会選考会を開催した。（第72回国体県選考会 成年の部）
日 時；平成29年6月17日（土）18日（日）
場 所；県立相模湖漕艇場
従事者人員；延べ37人
対象者；国体出場を目指す競技者延べ44人
支出額；83,047円

- ③ 第72回国民体育大会派遣事業
内 容；国体関東ブロック大会および本大会へ選手派遣を行った。
日 時；平成29年7月7日（金）～7月9日（日）（関東ブロック大会）
平成29年10月2日（月）～10月9日（月）（本大会）
場 所；群馬県館林市城沼特設ボートコース
愛媛県玉川湖ボートコース
対象者；国体関東ブロック大会派遣選手・監督44人
国体本大会派遣選手・監督・コーチ27人
支出額；4,590,570円

- ④ 第72回国民体育大会派遣メディカルチェック事業
内 容；国民体育大会出場に向けた選手の健康診断
日 時；平成29年6月16日～7月5日
場 所；県内外医療検査機関
対象者；第72回国民体育大会関東ブロック大会派遣選手（26名）
支出額；297,092円

4、審判派遣事業及び審判育成事業

支出額；23,200円

- ① 県内大会（67名）
神奈川レガッタ、県高校総体、国体選考会、東日本医科体育大会、県高校新人大会
相模原市民レガッタ、相模湖レガッタ、関東高校選抜大会、宮ヶ瀬紅葉レガッタ
- ② 関東ブロック関係への派遣（4名）
関東高校大会（茨城）、国体関東ブロック大会（群馬：城沼）
- ③ 全日本大会への派遣（20名）
全日本軽量級（戸田）、全日本社会人選手権（戸田）、全日本マスターズ（戸田）
全国高校総合体育大会（宮城：長沼）、全日本インカレ（戸田）、全日本選手権（戸田）
全日本新人（戸田）、国民体育大会（愛媛：今治）、全国高校選抜（静岡：天竜）
- ④ 国際大会への派遣
Asian Rowing Coastal Championships in Shenzhen, China 隈元審判員
- ⑤ その他
関東ブロック審判委員会（戸田） 隈元審判長、関戸審判員
全国審判長会議（愛媛：今治） 隈元審判長
日本ボート協会審判委員会（戸田） 隈元審判長
- ⑥ 表 彰
隈元審判員が、平成29年度文部科学大臣スポーツ功労者（審判）顕彰を受賞

5、ボート施設等の管理、運営事業

- ① 相模湖漕艇場指定管理事業
内 容；相模湖漕艇場の管理事業
日 時；平成29年4月1日～平成30年3月31日
場 所；相模原市緑区与瀬340番地
利用者；ボート競技者、ボート愛好者等（24,859名）
支出額；15,940,365円
- ② 相模湖漕艇場運営事業
内 容；相模湖漕艇場の運営事業
日 時；平成29年4月1日～平成30年3月31日
場 所；相模原市緑区与瀬340番地
利用者；ボート競技者、ボート愛好者等（24,859名）
支出額；1,591,305円

以上